

～第33回日本老年泌尿器科学会での発表について～

ベネッセ シニア・介護研究所
「夜間ぐっすり排泄ケア」の1年間の実践結果をご報告

株式会社ベネッセスタイルケアの社内シンクタンクであるベネッセ シニア・介護研究所は、2020年9月11日・12日に開催された第33回日本老年泌尿器科学会において、2018年度から2019年度にかけて行った「夜間ぐっすり排泄ケア」の結果についてポスター発表をいたしました（e-ポスター：モニターを利用した発表形式）。

発表演題は以下の通りです。

「夜間のパッド交換見直しが睡眠状態および意欲・ADLに与える影響

—大規模データに基づく効果検証（第2報）—

発表内容の詳細は次ページ以降をご参照ください。

夜間のパッド交換見直しが 睡眠状態および意欲・ADLに 与える影響

— 大規模データに基づく効果検証(第2報) —

福田亮子、祝田健、加藤夕子 (株)ベネッセスタイルケア)

花城健斗、佐々木一真 (ユニ・チャーム(株))

第33回日本老年泌尿器科学会 COI 開示

筆頭発表者名： 福田 亮子

私は今回の演題に関連して、
開示すべきCOIはありません。

背景および目的

【背景：従来の夜間の排泄ケアにおける問題】

不快感を防ぐため、巡視のたびにパッド交換を実施

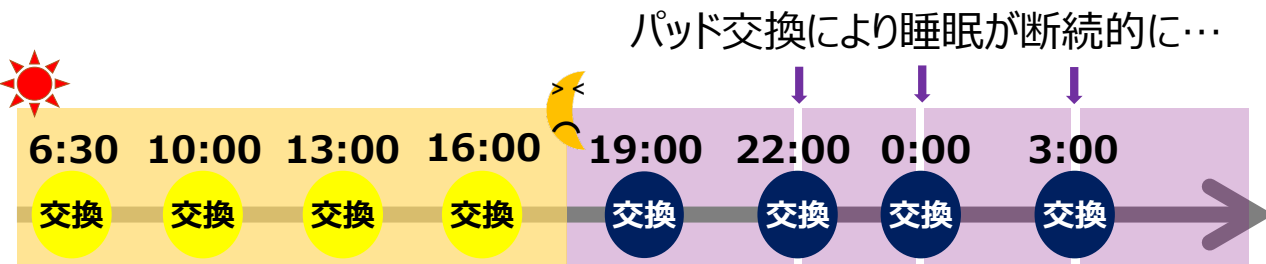
- 入居者の良眠を妨げている可能性
- 職員の負担も大きい

【目的】

夜間のパッド交換の見直し（回数を低減し、スキンケアを徹底）が、有料老人ホーム入居者の睡眠状態、意欲、ADLに与える影響を、1年にわたり検証する

方法：排泄ケア方法の見直しと効果検証の方法

【排泄ケア方法の見直し】



- 陰部洗浄は微温湯を使用



- 尿量に合った高い吸収力で逆戻りの少ないパッドを使用
- おしり洗浄液を使用し、洗浄・保湿・肌保護を徹底

【効果検証】

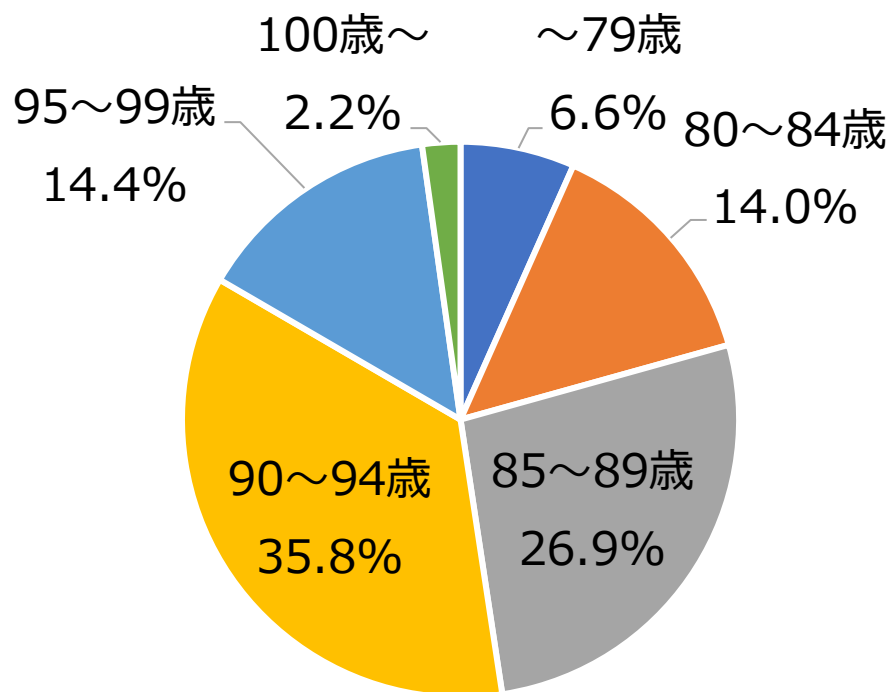
取り組み開始前、開始3か月後、6か月後、1年後に、以下の指標を用いて入居者の状態を評価

- 睡眠状態：アテネ不眠尺度
- 意欲：Vitality Index
- ADL：Barthel Index

方法：対象者

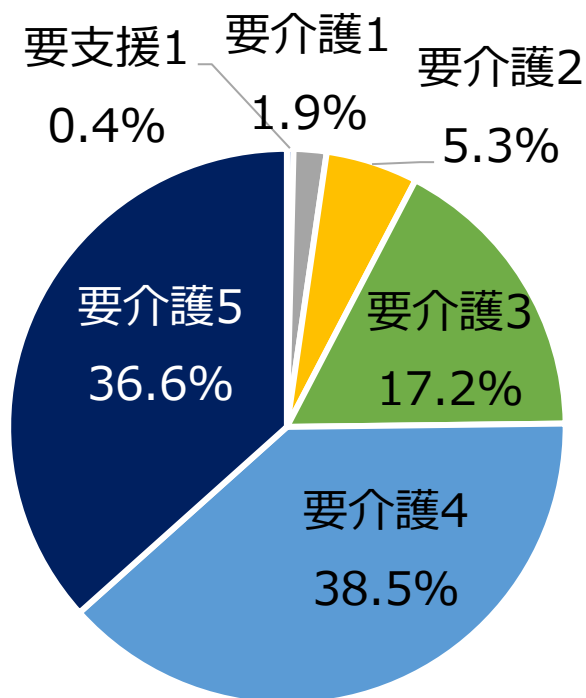
取り組み開始前、開始3か月後、6か月後、1年後の全4時点について睡眠状態・意欲・ADLの評価データが揃っている入居者271名

年齢層



平均 87.8歳

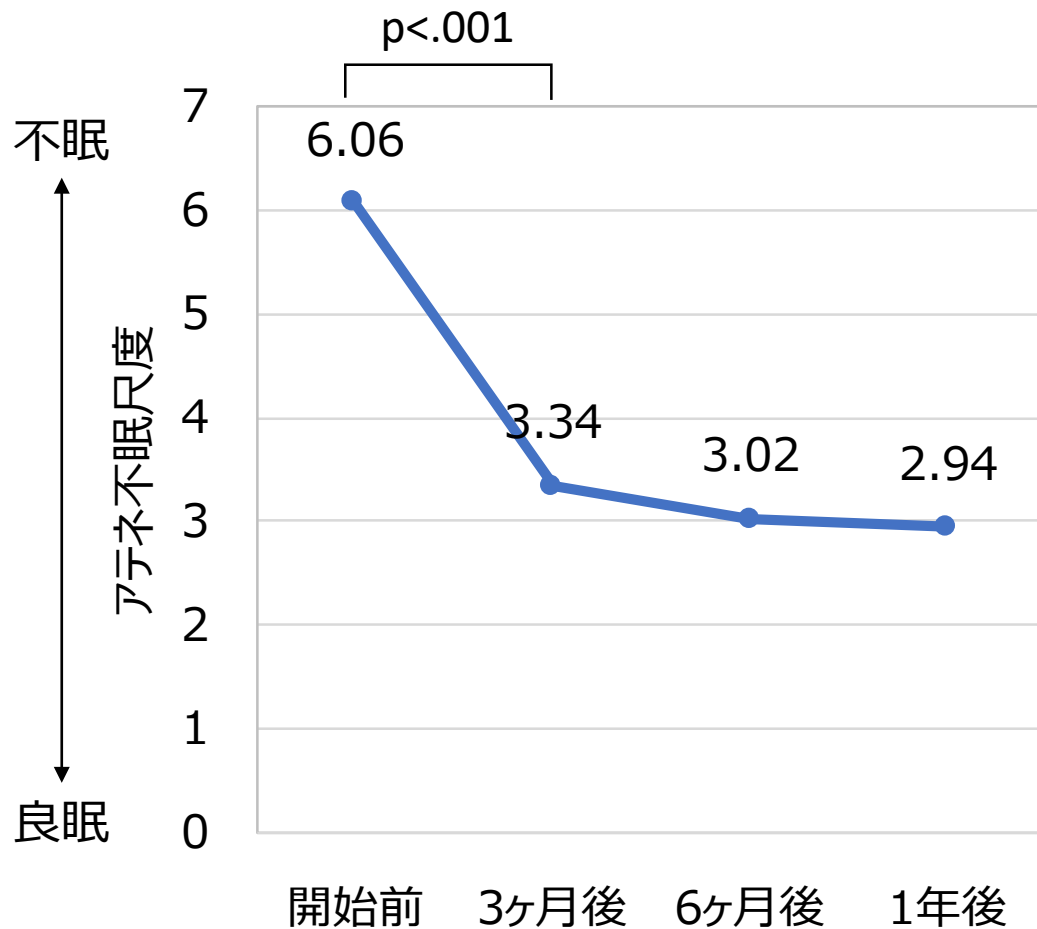
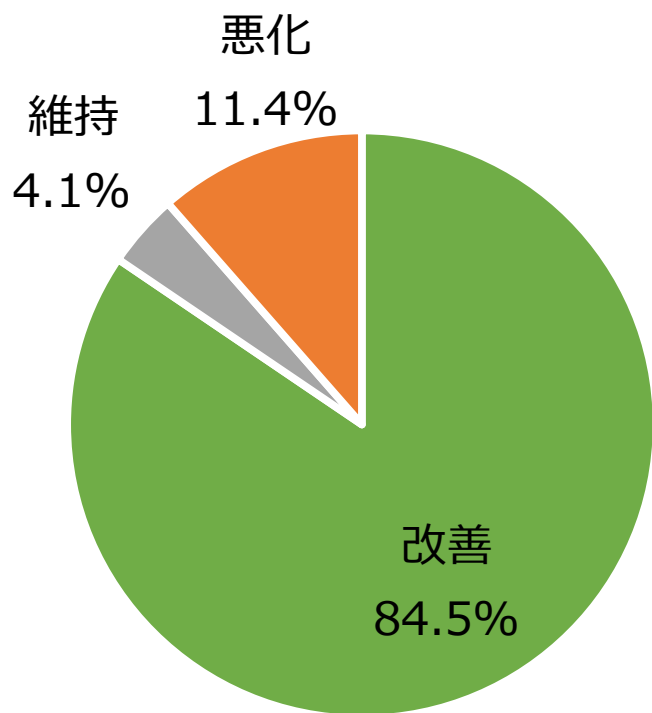
要介護度



平均 4.02

※いずれも取り組み開始時のデータ

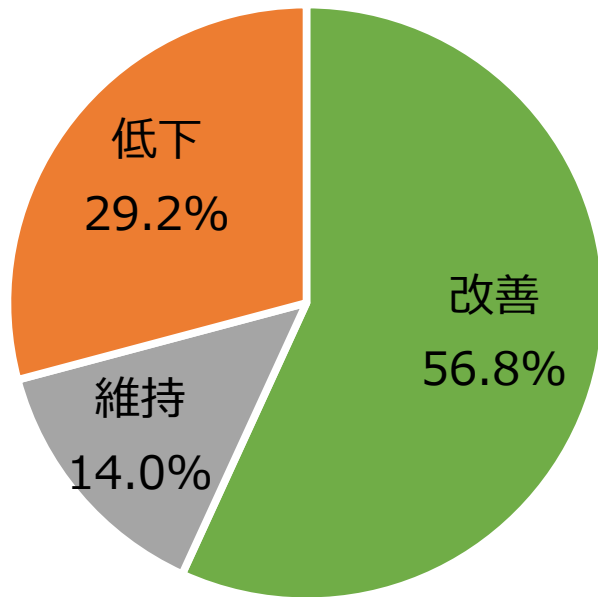
結果：睡眠状態の変化（アテネ不眠尺度）



改善：開始前に比べて1時点でもスコアの改善あり
維持：スコアの変化なし
悪化：上記以外

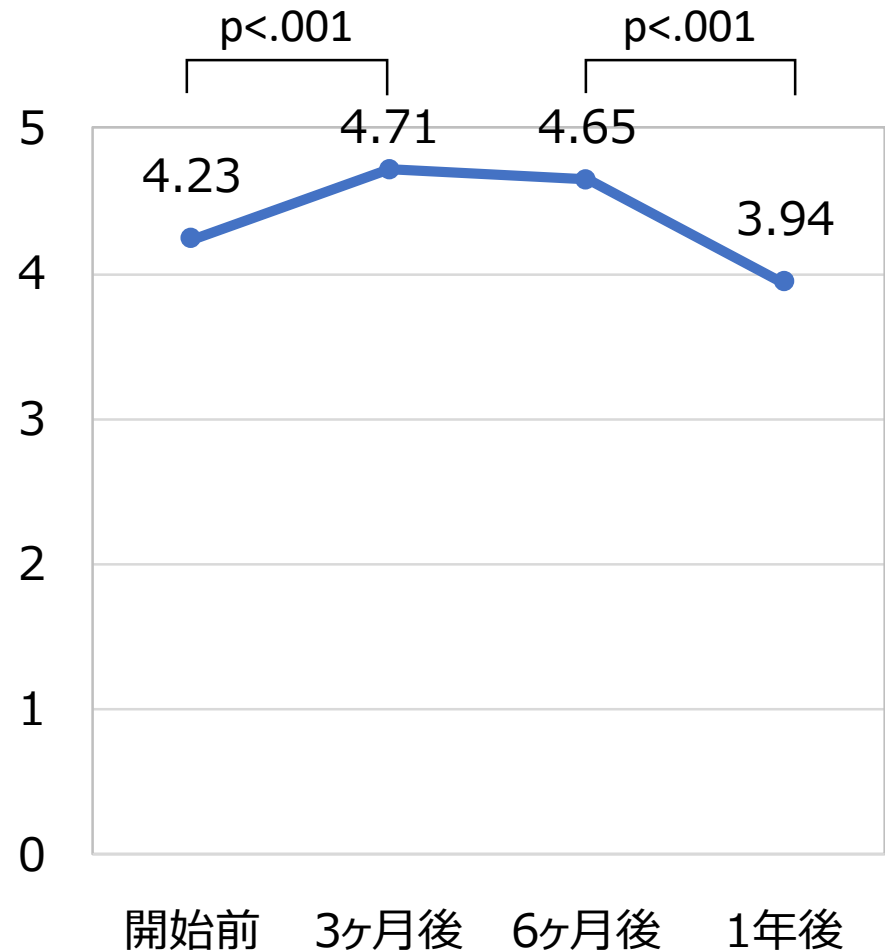
※アテネ不眠尺度：最大で24点。4～5点は「不眠症の疑い少しあり」、6点以上は「不眠症の可能性が高い」

結果：意欲の変化（Vitality Index）



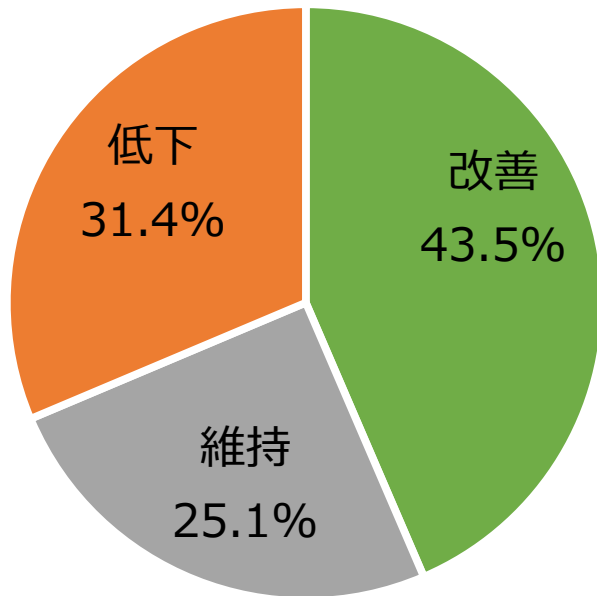
意欲高
↑
↓
意欲低

Vitality Index

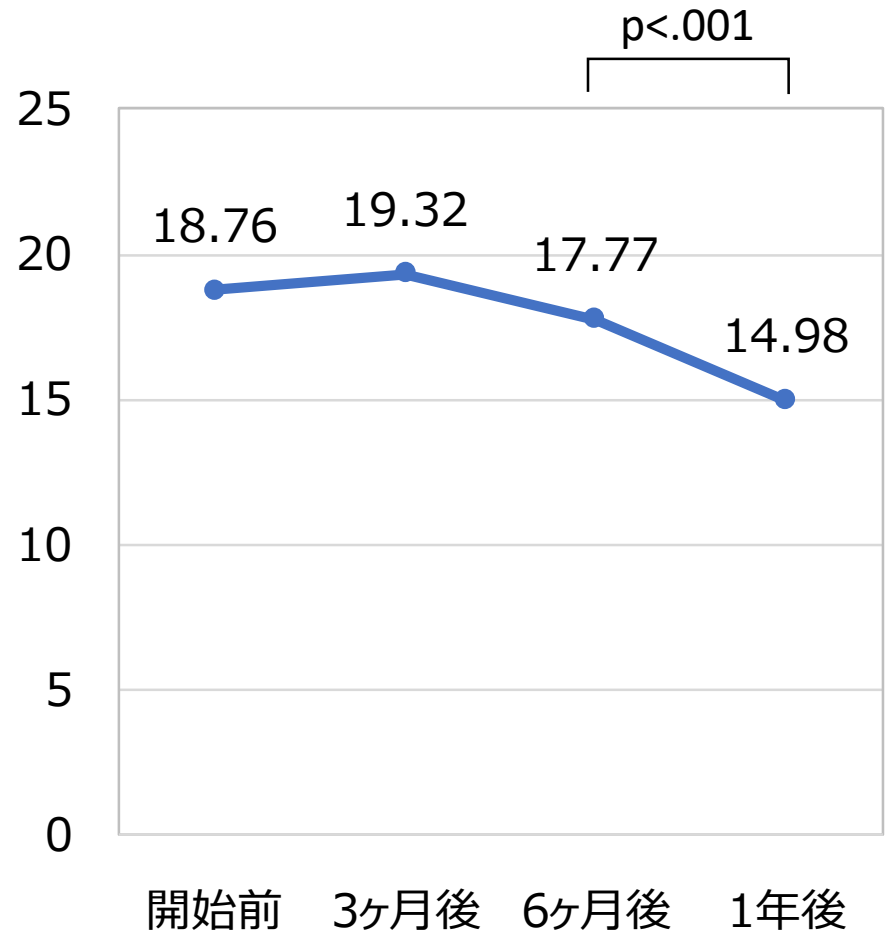


※Vitality Index：最大で10点。7点以下は「意欲が低下している」

結果：ADLの変化（Barthel Index）

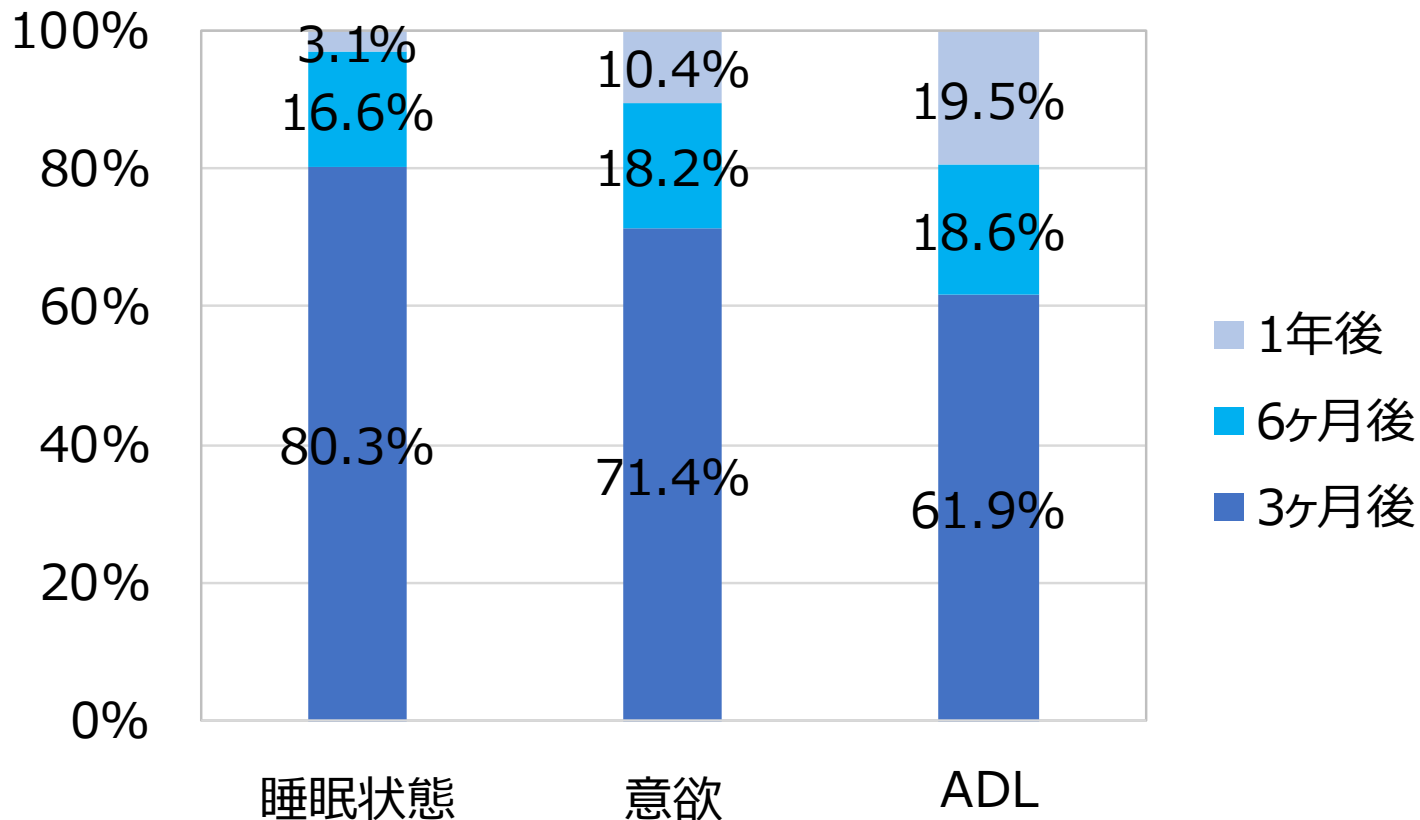


自立度高
↑
Barthel Index
↓
自立度低



※Barthel Index：最大で100点。85点以上は「自立」、60点以上は「部分自立」、60点未満は「介助」

「改善」のケースにおいて初めて改善した時点



- 睡眠状態は3ヶ月の時点で改善したケースが約8割であった
- 意欲は1年後に初めて改善するケースが約1割、ADLは約2割あった

考察とまとめ

【考察】

- 夜間のパッド交換回数を低減した結果、夜間の睡眠状態が早い段階で改善し、その状態は1年後まで持続した
- 夜間の睡眠状態の改善は、時間とともに日中の覚醒の改善による意欲やADLの改善にも繋がること示された
- 平均値で見ると意欲やADLは1年後に低下していたが、その背景については、今後詳細に分析を行う

【まとめ】

- しっかりしたアセスメントと高機能パッドの使用、洗浄液を利用したスキンケアの徹底によって、夜間のパッド交換回数を低減することは、入居者の夜間の睡眠の確保はもとより、生活のさまざまな面での改善につながり、QOL向上に資することが示唆された

「夜間ぐっすり排泄ケア」公開中

介護の総合情報サイト
「介護アンテナ」のトップ
ページよりアクセスできます



<https://www.kaigo-antenna.jp/>

会員登録すると、

- 記事の末尾から「スタートガイド」「推進者用ガイド」「Q&A集」をダウンロードできます
- 実践事例や、実践した職員のインタビューも順次公開していきます



こちらのQRコードからも
アクセスできます